

連絡先	自動車局 審査・リコール課 リコール監理室 TEL 03-5253-8111 内線 42354
アドレス	: <a href="http://www.mlit.go.jp">http://www.mlit.go.jp</a>

リコール届出一覧表

リコール届出日：平成24年12月11日

リコール届出番号	3073	リコール開始日	平成24年12月11日
届出者の氏名又は名称	いすゞ自動車株式会社 代表取締役社長 細井 行 問い合わせ先：お客様相談センター TEL 0120-119-113		
不具合の部位（部品名）	電気装置（バッテリーケーブル）		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	<p>路線バスのバッテリーのアース回路において、下記の製造時の原因によりアースケーブル端子と車体の固定が不確実なため、アースケーブル端子固定ボルトが緩み、接触不良となるものがある。そのため、バッテリー電源が断たれ、最悪の場合、エンジンが停止したり、扉が開いていた際は、扉が閉じるおそれがある。</p> <p>①防水シール材がアースケーブル端子と車体の間に噛み込んでいる。 ②防錆ワックス材がアースケーブル端子と車体の間に噛み込んでいる。 ③アースケーブル端子固定ボルト取付けナットと車体穴の芯がずれ、ボルトのねじ山と車体が干渉する。</p>		
改善措置の内容	<p>全車両、アースケーブル端子固定ボルト取付けナットをねじ切り処理し、</p> <p>①防水シール材を除去すると共に、アースケーブル端子固定ボルトを点検し、損傷している場合は当該ボルトを新品に交換する。 ②防錆ワックス材を除去すると共に、アースケーブル端子固定ボルトを新品に交換する。 ③アースケーブル端子固定ボルトを新品に交換する。</p>		
不具合件数	①1件、②2件、③0件	事故の有無	無し
発見の動機	①②市場からの情報による。③社内情報による。		
自動車使用者及び自動車分解整備事業者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問で通知する。</li> <li>・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。</li> <li>・改善実施済車には、運転者席左側ドア開口部のシリアルナンバープレート付近にNo.3073のステッカーを貼付する。</li> </ul>		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
いすゞ	LDG-LV234L3 LDG-LV234L3(改) LKG-LV234L3 QDG-LV234L3 QKG-LV234L3 QPG-LV234L3 QQG-LV234L3	エルガ	LV234L3-7000004～LV234L3-7000411 平成22年9月10日～平成24年10月16日	384	①384 ②63
	LDG-LV234N3 LDG-LV234N3(改) LKG-LV234N3 QDG-LV234N3(改) QKG-LV234N3 QPG-LV234N3		LV234N3-7000004～LV234N3-7000460 平成22年8月30日～平成24年10月18日	430	①430 ②3

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
いすゞ	LDG-LV234Q3 LKG-LV234Q3 QDG-LV234Q3 QKG-LV234Q3 QPG-LV234Q3	エルガ	LV234Q3-7000002～LV234Q3-7000104 平成22年9月22日～平成24年9月12日	98	①98
	SDG-LR290J1	エルガミオ	LR290J1-7000007～LR290J1-7000160 平成23年11月23日～平成24年3月12日	125	②13 ③124
	(計19型式)	(計2車種)	(製作期間の全体の範囲) 平成22年8月30日～平成24年10月18日	(計1,037台)	①912 ②79 ③124

【注意事項】

リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。